

鹿児島工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	外書輪講
科目基礎情報				
科目番号	0126	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科	対象学年	5	
開設期	通年	週時間数	1	
教科書/教材	なし			
担当教員	田畠 隆英, 南金山 裕弘, 小田原 悟, 椎 保幸, 徳永 仁夫, 白石 貴行, 東 雄一, 渡辺 創			
到達目標				
機械工学に関する技術英文の英語表現の特徴を理解し、技術英文の読解力及び日本語への翻訳能力を習得する。				
1. 一般的な科学技術および機械工学の基礎英単語を習得できる。 2. 一般的な科学技術および機械工学の専門の英語文章を理解できる。				
ルーブリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 一般的な科学技術および機械工学の基礎英単語を使える。	標準的な到達レベルの目安 一般的な科学技術および機械工学の基礎英単語を習得できる。	未到達レベルの目安 一般的な科学技術および機械工学の基礎英単語を習得できない。	
評価項目2	一般的な科学技術および機械工学の専門の英語文章を理解し、文章を作成できる。	一般的な科学技術および機械工学の専門の英語文章を理解できる。	一般的な科学技術および機械工学の専門の英語文章を理解できない。	
評価項目3				
学科の到達目標項目との関係				
本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 3-c JABEE 1(2)(f) 教育プログラムの科目分類 (4)② JABEE (2012) 基準 1(2)(f)				
教育方法等				
概要	機械工学に関する技術英文の英語表現の特徴を理解し、技術英文の読解力及び日本語への翻訳能力を習得する。			
授業の進め方・方法	基本的英文法や長文解釈を修得していること。グループに分かれて各担当教員の指示にしたがって学習する。			
注意点	各専門科目の専門用語の英語表記を周知していること。各専門用語の頻度が高いので、語数が豊富な辞書や各分野のテキストの英語索引を使用すること。事前にテキストの調べ、予習を十分に行っておく必要がある。			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		2週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		3週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		4週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		5週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		6週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		7週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		8週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
後期	2ndQ	9週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		10週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		11週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		12週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		13週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		14週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		15週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		16週		
後期	3rdQ	1週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		2週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	
		3週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	

	4週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	5週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	6週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	7週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	8週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
4thQ	9週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	10週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	11週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	12週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	13週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	14週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	15週	各教員のもと、卒業研究と関連する技術英語を学習する。	機械工学関連の頻出の単語や熟語について知る。また、文型について整理でき、論文を構造分解できる。
	16週		

#### 評価割合

	試験	予習状況, 和訳, レポート類	合計
総合評価割合	50	50	100
基礎的能力	0	0	0
専門的能力	50	50	100
分野横断的能力	0	0	0